

平成 29 年度
北九州保育福祉専門学校
学校関係者評価表

平成29年度 学校関係者評価報告（北九州保育福祉専門学校）

1 教育理念

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
学校の理念・目的・人材育成像は定められているか	適	ほぼ適
学校における職業教育の特性は何か	ほぼ適	
社会経済のニーズなどを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	ほぼ適	
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが保護者等に周知されているか	ほぼ適	
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	適	

【関係者評価】

教育理念に関する評価	評価項目	チェック欄	時流に合わせ3つのポリシーの変更は評価できる。教職員への周知確認は必要であるが、それも各自の受け止め方と問題意識次第でもある。保護者への教育理念や教育方針等の浸透について、ホームページの改良による周知、または機会を設けて紙面による通知も必要である。また実施方法の検証が必要と思われる。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

2 学校運営 及び 重点目標

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
目的等に沿った運営方針が策定されているか	ほぼ適	ほぼ適
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	ほぼ適	
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	ほぼ適	
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	やや不適	
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制は整備されているか	ほぼ適	
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	適	
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	ほぼ適	

【関係者評価】

学校運営及び重点目標に関する評価	評価項目	チェック欄	学校運営に関して教職員全体の意識の統一化、向上が必要である。学校全般の教育活動の開示流布、強化だけでなく、今こそ教職員自身の意識改革に期待する。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

3 教育活動

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針などが策定されているか	ほぼ適	ほぼ適
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	ほぼ適	
学科のカリキュラムは体系的に編成されているか	ほぼ適	
キャリア教育・実践的な職業教育の視点にたったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	ほぼ適	
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直しなどが行われているか	ほぼ適	
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	適	
授業評価の実施・評価体制はあるか	適	
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	適	
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	適	
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	適	
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	ほぼ適	
関連分野に関する業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するマネジメントが行われているか	ほぼ適	
関連分野における先進的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	ほぼ適	
教員の能力開発のための研修等が行われているか	ほぼ適	

【関係者評価】

教育活動に関する評価	評価項目	チェック欄	3つのポリシー、教育課程樹形図を確立し、それに沿って教育活動を実施していることは評価できる。課題や問題点の解決に向けての進捗確認サイクルに期待する。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

4 学修成果

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
就職率の向上が図られているか	適	適
資格取得率の向上が図られているか	適	
退学率の低減が図られているか	ほぼ適	
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	ほぼ適	
卒業後のキャリア形成への効果を把握し、教育活動の改善に活用されているか	ほぼ適	

【関係者評価】

学修成果に関する評価	評価項目	チェック欄	ほぼ全員の学生が、取得資格に沿った就職先に就業していることを継続維持している教育活動の成果は高評価できる。卒業生への支援も鑑み、紙面による学園ニュースの復活を期待する。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

5 学生支援

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	適	ほぼ適
学生相談に関する体制は整備されているか	適	
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	適	
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	ほぼ適	
課外活動に対する支援体制は整備されているか	ほぼ適	
学生の生活環境への支援は行われているか	やや不適	
保護者と適切に連携しているか	ほぼ適	
卒業生への支援体制はあるか	適	
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	ほぼ適	
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	ほぼ適	
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	ほぼ適	

【関係者評価】

学生支援に関する評価	評価項目	チェック欄	就職支援や施設環境整備に努力する必要がある。本校生ならではのという高評価の得られる指導の特徴と内容のアピールも検討してほしい。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

6 教育環境

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	やや不適	やや不適
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	ほぼ適	
防災に対する体制は整備されているか	やや不適	

【関係者評価】

教育環境に関する評価	評価項目	チェック欄	複数回にわたる防災訓練の実施は評価できる。学生や職員の安全確保の為、設備改善計画を策定し実行に移すことが急務である。さらに言うならば、子どもや高齢者の避難誘導を以下に行うのか、その手立てや配慮までの学びであってほしい。
	適切		
	ほぼ適切		
	やや不適切	○	
	不適切		

7 学生の受入・募集

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
学生募集は適正に行われているか	ほぼ適	ほぼ適
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	ほぼ適	
学納金は妥当なものとなっているか	ほぼ適	

【関係者評価】

学生の受入・募集に関する評価	評価項目	チェック欄	例年に引き続き学生募集に苦慮している。教員と広報職員が連携し、在校生や卒業生の協力を仰ぎ、魅力あるオープンキャンパスや学校作りに努め、適切な学生募集ができるようにいっそうの努力を重ねる必要がある。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

8 財務

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	やや不適	やや不適
予算・収支計画は有効かつ妥当なものといえるか	ほぼ適	
財務について会計監査が適正に行われているか	適	
財務情報公開の体制整備はできているか	やや不適	

【関係者評価】

財務に関する評価	評価項目	チェック欄	<ul style="list-style-type: none"> ・学校単体での教育活動収支黒字化が目標であろう。正確な分析検証のうえで先々の展望が見える計画策定を行い、教職員理解を深めていただきたい。 ・会計監査は適切に実施されている。
	適切		
	ほぼ適切		
	やや不適切	○	
	不適切		

9 法令等の遵守

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	ほぼ適	ほぼ適
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	ほぼ適	
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	ほぼ適	
自己評価結果を公開しているか	ほぼ適	

【関係者評価】

法令等の遵守に関する評価	評価項目	チェック欄	法令等の遵守については、現状ではひととおり、保ててはいるが、全職員で再度確認の必要性を感じる。そして、自己評価に対しPDCAサイクルの活用を徹底する必要がある。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

10 社会貢献・地域貢献・リカレント教育

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	ほぼ適	ほぼ適
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	ほぼ適	
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	適	

【関係者評価】

社会貢献・地域貢献・リカレント教育に関する評価	評価項目	チェック欄	京築地域に根ざした、学校資源の活用、地域公開講座開講の実施に期待する。このことを通して、地域に愛される学校であることを目指していることは評価できる。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		